

千里の道も一歩から

令和4年度
豊能町立東能勢中学校
進路通信 NO.28
3月6日
発行者:松岡



公立一般選抜に向けての確認

3日(金)に、公立一般選抜高校の出願が無事に終わりました。あとは、自分が選んだ進路に向かって、突き進むのみです。今できることを「一生懸命」行い、10日(金)の入試当日に実力が発揮できるようにしましょう。そのためにも、下に載せていることをしっかりと確認しておきましょう。



①持ち物などの準備を前日しておく

当日の朝に持ち物などの準備をすると気持ちが焦って、忘れ物をすることが増えます。そのようなことにならないように、気持ちに余裕のある前日にしておくことがベストです。そして、朝目覚めて最終確認を行えば、安心して受験校へ向かうことができます。前号にも載せましたが、公立入学者選抜実施細目から抜粋したものをリストにして載せました。最終確認に使ってください。また、各高校から渡されたプリントは事前にしっかりと読んでおいてください。

〈必要なもの〉

□受験票 □鉛筆(シャープペンも可) □消しゴム □直定規 □コンパス □昼食

〈持って行ってもよいもの〉

□鉛筆削り(電動式、大型なもの、ナイフ類は除く) □時計(計時機能だけのもの)

□無地のハンカチ(ハンドタオルを含む) □袋や箱から出した状態のティッシュペーパー

分度器、分度器機能付き定規、計算機、携帯電話・スマートフォン等の通信機器、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は持ちこみできません。

②時間に余裕をもった行動をする

高校でもらったプリントをよく読んで、集合時刻に必ず間に合うように到着しましょう。できれば、8:00前後には到着できるようにしましょう。到着後は、高校の先生の指示に従って行動し、「受験生の人たちへ」という連絡の掲示があれば見ておき、必要ならばメモをしておきましょう。

もし、当日の朝に「体調が悪い」等のトラブルが起こった場合には、6:30以降に中学校(072-739-0014)へ連絡してください。私立入試のときと同じように6:30頃から9年団の先生が万一のトラブルに対応できるように中学校で待機しています。

〈保護者のみなさまへ〉

入試当日は平日で、お子さまが受験校に向かう時間帯はちょうど通勤ラッシュにかかる可能性があります。『お家の車で受験校に向かう途中で事故に遭った』等という場合には、試験開始時刻を遅らせる等の特別な措置は一切取っていただけません。中学校としては、公共交通機関を使って受験会場に向かうよう指導しますので、保護者のみなさまもご理解ください。

③身だしなみをきちんとする。

私立入試の際にも伝えましたが、服装は卒業式等の行事と同じです。防寒着は温度調節がしやすく、無地のものがよいです。文字や絵が入っており、問題の解答に影響がある場合には、脱がなければならぬこともあります。そのようなことがないように気をつけましょう。

④試験会場に着いたら…

1. 試験会場に入ったら、まず大きく深呼吸しよう。
2. 「はじめなさい」の合図があれば、『名前』『受験番号』を最初に書こう。
3. 「終了です」の合図があれば、すぐに手を止めよう。
4. 終わった試験の答え合わせをせず、次の準備をしよう。

*試験中に何かあれば、必ず試験官に申し出よう。



⑤家に帰るまでが入試!

入試が終わると、とてもホッとするでしょう。しかし、そこで気を緩めず帰るまで緊張感をもちましょう。当たり前ですが、寄り道や買い食いをせずに帰りましょう。私立入試と同じで、担任の先生はみなさんが無事帰宅したかを心配しながら学校で待機しています。帰ったらすぐに、東能勢中学校へ電話をしてください。



⑥結果が出るまで、受験票は保管しておく。

公立一般選抜の合格発表は3月20日(月)10時に各高校にて行われます。「進路通信 特別版」でもお知らせしましたが、この日は、合格者集合日になっています。その際の持ち物として、受験票が必要となるので、大切に保管しておきましょう。

なお、集合日には保護者も同伴になっていますので、ご予約ください。また、高校の都合等により日程・時間等が変更になる場合もありますので、受験時・合格発表時に各高校で配布されるプリント等、内容を必ずご確認ください。

